令和6年度事業（案）

○　地域子育て支援拠点事業　別紙参照　　○　休日保育事業　〇　いろどり保育園　別紙参照

○ 児童発達支援事業

１）児童発達支援事業所てぃんくる

　　①基準配置　3名　理学療法士等常勤加算１名　専門加算（常勤換算）1名　福祉職員加算Ⅲ1名　計6名

　　②事業内容

　　 ・児童発達支援事業　（身体バランス・口腔運動を中心に行う）

　　 ・放課後等ディサービス　令和5年4月～実施（1名受け入れ）

　　 ・保育所等訪問支援　　保護者への報告実施　現在　5名　（2名契約予定）

　　 ・見学者相談支援　　家庭連携支援　　　　事業所内相談　　　関係機関連携（Ⅰ～Ⅳ）延長加算

・専門的支援実施加算の取得（認定心理士・5年以上保育士　常勤換算１）

　　 ・児童相談所との連携（個別支援サポートⅡ）の取得

　　 ・子育てサポート加算（参観日）の実施

　　・連絡帳、実績簿、業務日誌のデジタル化（HUGの導入）

　　・脳内バランサーキッズの導入

　　・アセスメント　KIDSスケールの実施

　　　移転計画中（60平米以上の場所への移転を検討）

　　・保育所等訪問事業の契約者数の増加に向けての広報活動（ＳＮＳ・インスタの活用）

2) 児童発達支援事業所たんぽぽ

　　　基準配置　3名　理学療法士等加算5年未満１名　専門加算（常勤換算）1名　計5名

　　②事業内容

　　　 ・放課後等ディサービス 　土曜日中高生クラス

社会体験　（長期休暇時の社会参加）県立大学メンタルヘルスの会主催　ワークショップへの参加

　　　 ・児童発達支援事業　　　2名の受け入れを検討

　　　 ・見学者相談支援　　家庭連携支援　　　　事業所内相談　　　関係機関連携（Ⅰ～Ⅳ）延長加算の取得

　　　　 個別支援サポート加算（不登校児童の学校連携）取得

　　　 ・専門的支援実施加算の取得（言語聴覚士・心理担当職員　5年保育士　常勤換算１）

　　　 ・子育てサポート加算（参観日）の取得

　　　 ・アセスメント　KIDSスケール　発達障害アセスメントの実施

・備中県民局　指導年度

　　　・日中一時支援併設の検討

　　　・連絡帳、実績簿、業務日誌のデジタル化（HUGの導入）

　　　・脳内バランサーキッズの導入

※てぃんくる、たんぽぽ共に、アセスメントの充実を図り、各機関（相談支援事業所、学校　、園、家庭）との連携を強化する。

〇PCB・安全計画の実施（令和6年4月1日～）

〇送迎サービス　家庭連絡の強化の実施。

　　　　　　　　車置き去り防止措置義務化（3列車）到着確認　居場所確認（努力義務）飲酒運転防止の強化

〇処遇改善加算　キャリアパス要件１を取得

〇保護者会　11回/年ペアレントトレーニングの実施

〇コンサルテーション　県立大学池田先生　2回/年の依頼継続

〇広報

両事業所共に、おたよりの発行　ＨＰの活用　年度事業報告　決算報告　自己評価の掲載　おたよりの掲載を実施。SNSやオンラインを活用し障害児理解の啓発を行う。

〇研修

eネット支援神奈川の研修　大阪LDセンターオンライン研修　LD学会支援研修　小児救急救命講習　送迎担当者の交通安全講習会への参加　SENCE研修　ペアレントトレーナー研修　権利擁護研修　TEACCH研究会研修への参加　リタリコ動画研修　LABO研修

〇自立支援協議会　子ども部会・事業所部会への参加　・ハートフル総社実行委員会

その他の事業

〇相談支援事業・日中一時支援の開設についての検討